



SSH通信

第44号

令和7年3月25日 発行

東京都立富士高等学校

東京都立富士高等学校附属中学校

〒164-0013 東京都中野区弥生町五丁目21-1

電話 03-3382-0601

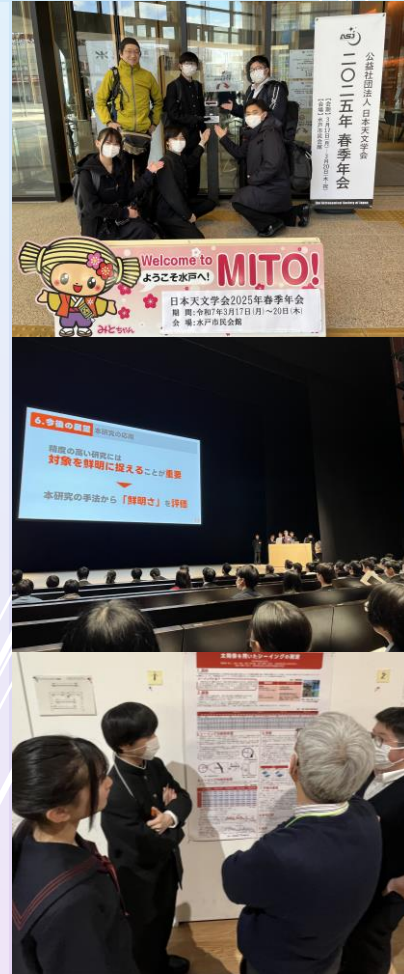
最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 中野富士見町駅

外部の発表会に挑戦

日本天文学会ジュニアセッションやかながわ探究フォーラム、文部科学省での探究活動の振り返りなど、外部の発表会に挑戦している姿が多く見られました。他校の生徒の良い発表を見る機会も増え、自己調整する姿も見られました。

日本天文学会ジュニアセッション 3月20日(木)

日本天文学会ジュニアセッションに、科学探究部天文班に所属する生徒5名が参加しました。全国から60を超える発表が行われるこの大会は国内最大規模です。事前に大会のレベルに達している内容が審査されることから、大会のレベルの高さが分かります。先生方のアドバイスは的確で今後の研究の方向性が見出されました。参加した生徒からは、「今回の天文学会ジュニアセッションでは、天文に興味を持った多くの中高生だけでなく、たくさんの研究者の方も発表を聴きに来てくださり、有意義な時間になりました。特に、自分たちが日ごろ指導を受けている先生の研究仲間の方や、自分たちの用いた先行研究の執筆者の方がポスター発表を聴きにいらっしゃったときは、とてもわくわくしました。このジュニアセッションに向けて長い時間をかけて研究活動や発表の準備を行ってきましたが、その中での苦労が吹き飛ぶくらい、興味深い議論をさせていただいたと思っています。他の科学系の大会でもセッションの時間が設けられることは多いですが、それらの時よりも一歩踏み込んだ内容の助言をいただけることが多く、研究内容をさらに発展させていくきっかけとなりました」といった感想が聞かれました。



附属中学校全校集会 3月12日(水)

附属中学校の全校集会において、中学3学年の生徒による代表発表が行われました。社会科学ゼミの代表生徒による「消費税とGDPの関係性」と数理科学ゼミの代表生徒による「ボールの握り方とトゥールスピンの関係」についての発表です。どちらも富士未来学で学習した統計的な手法を上手に活用し、下級生たちのお手本となるような発表でした。令和7年度も、年2回の探究発表会に加え、始業式、終業式、修了式、全校集会や学校説明会で、代表生徒による研究成果の発表を行っていきます。質疑応答をとおして自己の課題に気付き、改善していく姿が見られることを期待しています。



かながわ探究フォーラム 3月16日(日)

神奈川県教育委員会主催のかながわ探究フォーラムに、高校2学年の生徒4名が参加し、「理論値に近い水の比熱を出すためにはどのような工夫が必要だろうか」「ミニ四駆の速度とその要因の関係性」「光の色と太陽光パネルの発電量の関係」についてポスター発表をしました。横浜国立大学を会場とした発表会には多くの学校が参加し、55件のポスター発表と1件の口頭発表が行われました。参加した生徒からは、「大学や研究機関、高校の先生方が多く参加されていたため、新たな考え方や実験手法を学ぶことができました。今まで気付かなかった視点や、研究の精度をさらに高める方法を得られたので、今後の探究活動に生かしていきたいと考えています。また、他校の発表も非常に興味深く、発表の仕方や構成なども参考になりました。このような貴重な機会をいただけたことに感謝しています」「普段はあまり聴く機会がないジャンルの発表を多く聴くことができ、とてもためになりました。一見関わりのない探究に見えても自分の探究に応用できることなどが潜んでいることがあり、今後の探究活動に生かしていけたらと思います」「ミニ四駆世代である助言者や教員の方々から自分では思い付かないような視野での質問をいただいたので、今後の研究に生かしていきたいと思いました」「有識者の方々から多くの助言をいただくことができ、他校の発表からも自分の研究に生かせることや効果的なプレゼンの方法を学ぶことができました。今後の研究のモチベーション向上にもつながったのでとても有意義な経験でした。自分の研究に足りなかった『温度』という観点に気付けたのが最大の成果です」といった感想がありました。



高校生による科学的な探究活動の意義と課題の共有

2月24日(月)に行われた国立教育政策研究所が主催する拡大研究会に高校2学年の生徒2名が参加し、文部科学省の講堂で「理論値に近い水の比熱を出すためにはどのような工夫が必要だろうか」「音に対する不快感を軽減するには」についてポスター発表をしました。大学の教員、全国のSSH指定校の教員や生徒と質疑応答する貴重な機会になりました。それぞれの課題研究の内容に加え、自身の探究活動の振り返りについて、それぞれ1枚ずつポスターを作成し発表しました。参加した生徒からは「様々な地域の生徒さんの発表を聴くことができ、また多くの学校の先生方や大学の教授の皆さんにも発表を聴いていただき、貴重なご意見をいただくことができました。ポスターの作り方や分かりやすい発表の仕方など、今後に活かせることをたくさん学ぶことができ、とても良い機会になったと思います」や「全国の生徒さんの研究や振り返りを聞かせていただき、そのクオリティの高さに驚くとともに、自分も負けないくらい頑張っていこうと思えました。また、発表の際に様々な方々からアドバイスをいただけたので、今後の探究活動や発表の際に生かしていきたいです」といった感想が聞かれました。